



# かがやけ

佐世保市立猪調小学校

文責 校長 鶴田 和久

## 中秋の名月に寄せて

2018年。今年の中秋の名月は、9月24日(月)でした。今日、25日は満月ということで、今年は、1日のズレがあるそうです。昨夜は、きれいな月を見ることができかなと、午後9時頃カメラを片手に家の外に出てみたのですが、残念。雲が一面にかかっており、名月を捉えることはできませんでした。

ところで、月といえば、日本では「ウサギが餅をついている」といわれていますが、世界のほかの国々でも同じなのでしょう。インターネットを使って調べてみました。すると、

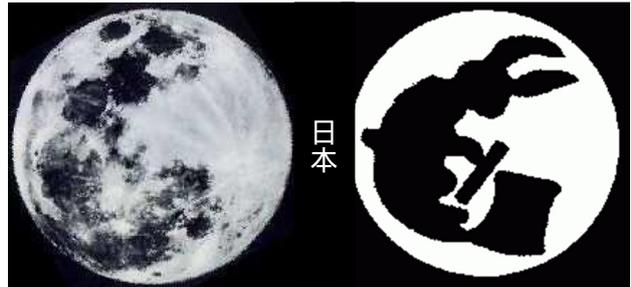
南ヨーロッパでは「カニ」

東ヨーロッパでは「女性の横顔」

として見えているのだとか。同じ対象物でも見方によって、いろいろな捉え方ができるのだと、改めて感心してしまいました。

そう考えると、子どもたちの姿もそうなのかもしれません。しっかりと子どもを見つめ、育てていくためには、やはり、地域・家庭・学校の連携が大切です。どのような情報でもかまいません。何かありましたら、学校までお知らせいただくと、たいへんありがたく思います。

見ることができなかった中秋の名月に、そのような思いを改めて感じた一時でした。(参考：<https://latte.la/column/79025249>)



日本



南ヨーロッパ



東ヨーロッパ

## 笑顔と元気なあいさつで「さわやか作戦」

9月22日(土) 午前10時より、江迎警察署前において、江迎小学校と猪調小学校の交通少年団による「さわやか作戦」が行われました。

これは、秋の交通安全週間に合わせて、ドライバーの方々へ交通安全に対する意識啓発を目的として、毎年行われているものです。猪調小学校の交通少年団は、「笑顔と元気なあいさつ」をキーワードとして、しっかりとその役割を果たすことができていました。



## ことばの教室

ご承知のとおり、猪調小学校には「ことばの教室」という教室があります。

しかし、あるのは分かっているけれど、「どんなところ？」と聞かれると、なかなか具体的に説明することは難しいのではないのでしょうか。

9月18日(火)、朝の時間に「ことばの集会」を行いました。そのときの教室担当者のことばとスライドの一部を抜粋して紹介します。

みんなの周りには、いろいろな友だちがいま  
すね。背が高い人、低い人、早く歩く人、ゆっ  
くり歩く人、早口でいつもしゃべる人、ゆっ  
くりしゃべる人、大声で話す人、小さい声で話  
す人。

ことばの教室にもいろいろな友だちが通  
ってきています。つかかりながら話す人、話す  
ときのことばの音が少し違う人など。でも、み  
んな自分の教室と「ことばの教室」、2つの教室  
で頑張っています。

そこで、みなさんにお願いします。学級でも優  
しい心でお友だちと仲良くしていると思いま  
すが、

一人一人のちがいを笑ったり、真似したり  
しないようにしましょう。

お友だちの話最後まで聞きましょう。

お友だちが困っていたら、励ましたり、助  
けたりしましょう。

さまざまな立場の人を理解し、受け入れ、認め  
ることができる心や態度は、猪調小学校が教育目  
標として掲げています「つながり力、つながる力」  
に直結していく部分です。

この先、子どもたちが成長をし、大人となる社  
会では、現在よりも更に大切になっていくと思わ  
れます。機会を捉えながら、繰り返し、繰り返し、  
子どもたちへ伝えていきたいと思えます。



## 「ことばの教室」 って どんなところ!?

猪調小学校  
ことばの教室



佐世保市のきこえとことばの教室



いろいろな  
がっこうから

1しゅうかんに  
1~2かい

ともだちが  
たくさん きてるよ



いつもは じぶんの がっこうで  
べんきょうをしているよ。



ひとり ひとり みんな ちがう

わるいこと ではない  
はずかしいこと でもない